

一般質問



中根 久治 議員

問 指定文化財に対する町の姿勢

答 極めて重いものと理解している

町内から出土した貴重な文化財の多くが町外に保管されている。文化財保護の姿勢を問う。

問 町内の県指定文化財は深溝断層1件のみだ。町の指定文化財に対する姿勢は。

答 教育部長 地域の歴史を考えていく上で、重要な資料であり、極めて重いものであると理解している。

問 日向山古墳は30年間、仮保管処置のまま、今後の在り方は。

答 所在地が民地であるので、積極的な整備ができない。今後も仮保管措置の状態が続くことになる。

問 町内に存在した馬乗二号墳は蒲郡市で大切にされている。移設されたいか。

答 遺失物は、発掘者が保存管理できるという通例



整備されている馬乗二号墳

がある。馬乗二号墳を発掘した蒲郡で管理している。

問 東光寺周辺にはかつて城があったとの伝聞がある。発掘調査によって確認は得られたか。

答 榎下、天白、城などが推察されるような小字名があるが、多分あったであろうと思う。

問 学区公共施設で文化財展示を

答 その考えはない

町内には70近い遺跡や古墳が確認されている。地元で出土したものは地元で展示することが郷土愛につながる。学区郷土歴史館設置の考えを問う。

問 広坪遺跡にアカホヤ火山灰の堆積が確認されたと聞く。広く町民に公開は可能か。

答 教育部長 受け入れ態勢が整えば、子ども達歴史好きな人に見てもら

う機会を考える。

問 東光寺遺跡からは永楽通宝など44枚の銅銭が出土した。公開されたい。

答 幸田の人に見てもらおうのが本来の姿であるが、受け入れ態勢が、まだできていない。県で管理している。

問 文化庁も出土遺品の展示・公開を求めている。地区集会所に展示スペースを設置し、学区郷土歴史館とする構想は。

答 発想としては共感できるが、地元スペースと手間をかけることが危惧されるため、その考えはない。

※アカホヤ火山灰 縄文時代に噴火して降り積もった火山灰

一般質問



伊與田 伸吾 議員

問 公園管理を地域住民に任せては

答 管理手法を研究・検討していく



地域で管理の蒲原公園（相見地区）

問 新興住宅地区内の居住者相互間の交流を深め、住みよい環境づくりからも、高力相見地区のような公園管理の手法を取り入れる考えはないかを問う。

答 都市公園条例で定める公園の数は、

建設部長 都市計画課所管の公園が25カ所、生涯学習課所管の深溝運動公園と、とほね運動公

園の2カ所ある。

問 公園の規模や形態はさまざま。管理の現状は。

答 5カ所は近隣住民個人や老人クラブなどの団体が軽作業を、それ以外はシルバー人材センターに委託している。

問 管理委託契約の内容は、個人や団体への委託費は、合計で135万2480円、それ以外は、

合計で1975万5171円である。

問 区画整理事業の完了した高力相見地区では、地区住民から申し入れし、町と公園管理契約を結び、地域の環境美化とコミュニケーションづくりが図られている。

答 この取り組みを紹介し、公園管理を地域住民に任せては。

答 維持管理体制の見直しも含め、地域にあつたよりよい公園の管理手法を研究・検討をしていく。

者育成配慮を問う。

問 防災計画は、東海・東南海・南海地震も想定範囲内か。

答 総務部長 愛知県防災会議にて示された、本町の被害想定に対応できる。

問 災害時、職員は役割を認識し、的確な判断が必要。防災訓練以外に機会はないか。

答 防災講話や防災リーダー養成研修、災害対策研修に参加。本年度、業務継続計画を策定する。

問 災害時に協力を求める町内建設業者は、平常時から育成配慮が必要となるが現状は。

答 一般競争入札参加事務取扱要領で、土木4000万円、建築3000万円、管・水道施設1000万円未満の工事は、参加資格者を町内業者などとしている。

問 今後、町内建設業者の育成をどう考える。

答 健全な業者育成に継続して取り組む。

問 町内建設業者の育成の考えは

答 健全な業者育成に取り組む

災害応急対策や復旧・復興にあたっては、幸田町地域防災計画に掲載があるが、町内建設業組合の協力が必要となる。

平常時からの町内建設業